

専門用語	意味
BPSD	認知症の行動・心理症状。介護拒否・不安・怒り・徘徊など
中核症状	認知症の基本症状。記憶障害・判断力低下・見当識障害など
AD	アルツハイマー型認知症。物忘れが中心で最も多いタイプ
DLB	レビー小体型認知症。幻視やパーキンソン症状が特徴
VaD	血管性認知症。脳梗塞などが原因
MCI	軽度認知障害。認知症の前段階で早期対応が重要
弄便（ろうべん）	便を触ったりいじったりする行為。不安や排便不快感が背景にあることも
異食（いしょく）	食べ物以外を口に入れる行為。不安や感覚刺激を求める行動
せん妄	急な混乱・幻覚・興奮状態。発熱や脱水、薬の影響が原因になることも
徘徊（はいかい）	目的なく歩き回るように見える行動。本人には理由があることが多い
介護拒否	ケアを嫌がる行動。痛みや不安、理解不足が背景にあることが多い
昼夜逆転	昼に眠り夜に覚醒する状態。活動量低下や光刺激不足が影響